

2011 アートマイル 報告書

日本学校名[江戸川区立一之江第二小学校] 担当教諭名[永井亜紀子] (図エクラブ 25名)
 交流相手国[インドネシア]
 海外学校名[SDSN Cilincing 02 Pagi school] 担当教諭名[Anggi]

■実施教科・時間数について教えてください。

実施教科・時間数	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した時間 総合は外国語活動、環境 など内容が分かるように。 必要に応じて行を追加して ください。	クラブ	海外の児童と交流し、壁画を描く	3時間

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	きずな
絵に込めたメッセージ 作品展示の際に掲載 することがあります。	地球の中で、みんながつながって生きているということ。

半分描いた絵と完成作品の画像を貼付してください。 ※Web 公開しますので児童の顔などの扱いにご注意ください。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・クラブの児童が英文で自己紹介を書いた。また、インドネシアについて関心を持てた。絵も協力して楽しく製作できた。	相手の先生との連絡がスムーズに取れなく、交流があまりできなかった。インターネットを使った会議もできなかった。相手との連絡をいかにできるかが課題・

■アートマイルの活動を周りにお知らせしましたか？ 周りの反響はどうでしたか？

担当教諭や子どもたちによる広報	校内・保護者や地域の方からの反響
まだ完成せいた絵が届いていないが、クラブの児童はインドネシアの児童と交流できることを楽しみにしていた。結局あまり頻繁な交流はできなかったが、児童は頑張っ て絵を描き上げた。	まだ、完成作品を披露していないので、反響をきいていない。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
導入	10月	アートマイルについて知る。 インドネシアの児童に自己紹介を 英文と絵で描く。相手校に送付し た。	英文で自己紹介を熱心に考え書 いていた。	クラブ
情報 収集	10月	インドネシアについて資料で調べ た。	図書資料などからインドネシアに ついての情報を興味深く探して いた。	クラブ
テーマ検 討	11月	絆というテーマで図案を考えた。 個々の図案と相手児童への質問 を相手校に送付した。	絆とはどういうことなのか、自分 たちなりに真剣に考えていた。質 問したいことを考えていた。	クラブ
制作	12月	クラブの時間に全員で下書きを描 き、色を塗った。	絆というテーマに合わせて絵を 描いていた。とても楽しそうだっ た。	クラブ
鑑賞		未実施		

■学習目標と成果はどうでしょうか？

「重視」には指導にあたって重視した順位を数字で記入してください。

「先生の手応え」の評価（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった）

つきたい力・指導目標	重視	先生の手応え	そう感じた場面・理由
自文化の理解	1	5・4・③・2・1	絵の図案を考えるときに自文化を意識していたから。
異文化の理解	3	5・4・3・②・1	相手校との交流回数が少なかったため
コミュニケーション力(説明・共感・英語)	5	5・4・③・2・1	英文の自己紹介などを書けたから。
情報活用能力(情報収集・発信)		5・4・3・②・1	発信する機会があまり持てなかったから。
人間関係をつくる(学級内・交流相手)		5・4・③・2・1	他学年と協力して絵を製作できたから。
協働する力(役割分担・協力)	2	5・4・③・2・1	製作しながら、役割分担を自分たちで考えていたから。
学習を追究する意欲		5・4・3・②・1	追求するまでの時間があまり取れなかったから。
表現力(伝えたいことを絵で表す)	4	5・4・③・2・1	楽しく製作できたから。
作品を鑑賞する力		5・4・3・2・1	未実施